

“パブリックリソース” 20周年

「パブリックリソース (Public Resources) とは、『NPOや市民が非営利活動を行うときに活用される“共的”な経営資源 (人材、施設、資金、情報等)』であり、『“新たな公共”をつくる“共創・共益”の社会資源』である。すなわち、『市民が市民を支える資源』であり、『市民による市民のための資源』として市民社会 (Civil Society) の創造を促すものなのである。」
『パブリックリソース ハンドブック』(ぎょうせい、2002年4月20日)

2000年1月20日、NPO法人パブリックリソースセンターを創設以来、今年で、20周年を迎えました。

「市民の力と手によって寄付推進を担う財団を創る」という夢は、当時、無謀な挑戦だと揶揄されたこともありましたが。どんな時も「市民による市民のための資源」づくりという基本を一步たりとも踏み外さず、愚直に実績を積み上げてきました。改めて「意志ある寄付で社会を変える」という原点を踏まえ、この先10年、20年を見据え、コロナ禍でますます深まった「不安」や「孤立」、「憎しみ」や「分断」という人類社会の危機に立ち向かっていきたいと念じています。人間は他者とともに生きる生物です。人とつながり、ともに安心してお互いを生かせる生き物です。人だけではなく他の生物や自然と共生するDNAを持っています。私たちは、そうした素朴な、されど揺るぎない信念を持ちながら、新たな一歩を踏み出したいと思います。

パブリックリソース財団の歩み

NPO リーダーの育成	NPOマネジメント	調査研究	評価	年 主な出来事	社会的投資	寄付の推進	CSRの推進
				2000 1月 NPO法人パブリックリソースセンターとしてスタート			
		パブリックリソースに関する基礎調査 ウイメンズファンドフォーラム		2001	SRI (企業の社会的責任投資) のための企業の社会性調査を開始		
	パブリックリソース・ハンドブック) 出版			2002		オンライン寄付 GambaNPO.netの運営開始	
	NPO組織診断ツールの開発	NPOの組織基盤強化支援に関する調査研究		2003	社債運用に関するSRIコンサルテーション		
	組織診断・コンサルティングの開始	キャパシティビルディングフォーラム		2004			
	NPOマネジメント支援コンサルタント養成講座の開始			2005			CSRインターンシップ・プログラムの運営 (立教大学)
	NPOマネジメント基礎講座開始			2006			世界11カ国における日本企業のCSR活動の調査
		米国における寄付関連金融商品の動向に関する調査研究		2007	企業の社会貢献活動の成果評価を開始		企業の社会貢献プログラムの支援を開始
	通信講座を開始			2008 12月 公益法人改革		Give One (ギブワン) に名称を変えてリニューアル	
社会起業家大学との協働		[NPO実践マネジメント入門] 出版		2009			社員募金プログラム支援を開始
「新しい公共」支援事業における社会起業家育成事業		サステナブル・インベストメント・フォーラム		2010			寄付つき商品の開発支援の開始
東日本大震災被災地における社会起業家育成事業	(約130名が受講)	SROIに関する調査研究		2011 3月 東日本大震災福島原発事故 6月 新寄付税制公布		(オンライン寄付) 累計1億円突破	
	(組織診断30団体突破)	SROIセミナーの開催 (東京・大阪)		2012			東北の被災地支援のSROI評価

NPO リーダーの育成	NPOマネジメント	調査研究	評価	年 主な出来事	社会的投資	寄付の推進	CSRの推進
	中間支援4団体に組織診断ノウハウを移転			2013 1月 公益財団法人化 パブリックリソース財団設立		「アート&ヘルス基金」設置	企業基金「未来につなぐふるさと基金」を 設置
			組織基盤強化事業のSROI評価	2014		財団初の個人基金「井上圭子様メモリアル基金」設置 「ふくしま未来基金」設置 遺贈支援の開始	
			中小企業経営革新のSROI評価	2015		女性が支える女性のための「あい基金」設置	
福島県の未来を切り拓く人材育成「ふくしま志高塾」	(組織診断40団体突破) 福島でコンサルタント養成講座を開催	「寄付適格性」評価手法の開発		2016		(オンライン寄付) 累計2億円突破 「純 子ども基金」設置 「いぞう寄付の窓口」加盟団体になる	全国初 信用組合による社会 貢献プラットフォーム 「魚沼の未来基金」 設置
	東京にてコンサルタント養成講座を開催	「寄付適格性」評価の実施		2017	日本初のSROI 認証の取得	「東北3.11基金」設置 「I.H.K基金」設置 「ゆーじチャレンジ基金」 設置 ValueMakerオープン 財団初の遺贈実行	顕彰事業 「チャンピオン・オブ・ チェンジ日本大賞」開始 企業基金 「大和証券グループ 輝く未来へ ことも 応援基金」設置 企業基金 「ゴールドマン・ サックス基金」設置
				2018		「Women's Social Change Fund」設置 「謝線教育基金」設置 「佐渡水仙」基金」設置 プライベートバンカー・スクールにてフィナンソロビーに関するセッションを実施	株式会社パブリック 不動産設立 ランドマーク税理士 法人との連携協定 企業基金「MHD 緊急災害支援基金」 設置
「JWLI」日本事務局の運営開始	(組織診断50団体突破)			2019	簡易版「社会的インパクト可能性評価」の開発	「移民・難民支援基金」設置 財団初の謝線会開催 不動産寄付の受け入れ開始 財団初の運用型基金「じゅんき教育基金」設置 あい基金ギビング・サークルの稼働 「ピックブリッジ基金」設置 「高田弘子基金」設置 「はる基金」設置	企業基金 「大和証券グループ サンタチャリティ プログラム」設置 企業基金 「azbilみつばち 倶楽部杯 E-ファンドレイジング・ チャレンジ」開催
「JWLI Bootcamp」の実施 (日本事務局)	NPO組織診断のリニューアル	Give One (ギブワン) 審査への寄付適格性評価導入		2020 8月まで 新編コロナ 感染拡大	休眠預金等に基づく事業の開始 (資金分配団体) 「子ども支援団体の組織基盤強化」 「支援付住宅建設・人材育成事業」	Give One リニューアルオープン 「子ども支援団体緊急支援基金」設置 オンライン助成申請スタート 「コロナ給付金寄付プロジェクト」設置 「アーツ・ユナイテッド・ファンド」設置 「舞台芸術を未来に繋ぐ基金」設置 「Dress farm2020基金」設置	企業基金 「ゴールドマン・ サックス 緊急子ども 支援基金」設置 企業基金 「Music Cross Aid」 設置 企業基金 「手問いらす 観光 応援基金」設置 企業基金 「J-CoIn基金」設置